

## 知的障害者や認知症のある人などからの消費相談が10年で1.5倍に

消費者トラブルなどの相談をうけつけている国民生活センターに寄せられる全体の相談件数は、10年間で約15%減少した。一方で、知的障害者や認知症などがある人たちから寄せられる相談は、ここ数年は2万件前後で昨

年度も1万9873件と高止まりし、2007年度の約1.5倍に。ネットや電話での詐欺や脅迫まがいのトラブルの標的となっている。異変に気づく周囲の関係性と、社会的な対策が求められている。

# 福祉のなごま

2017年  
12月号  
第315号  
全国福祉保育労働組合

〒111-0051 東京都台東区蔵前4-6-8サニープレイスビル5FA  
TEL 03-5687-2901(代) FAX 03-5687-2903  
メール・アドレス mail@fukuho.org  
URL http://www.fukuho.info/  
ツイッター @fukuho\_info  
発行責任者/土田昭一  
2017年12月5日発行

## トピックス 福祉

### 第23回障害福祉職場で働く職員の全国交流集会 & 第15回全国重症心身障害児者療育研究集会

11月11・12日  
大阪

## 人に伝えることの大切さ みんなで考えあつて

### 職場状況を 分科会で交流

16年ぶりの大阪での開催で、のべ約1300人が参加しました。1日目は、「働き続けられる職場づくり」「暮らしを支える」など4つの分科会でレポート報告を受け、職場状況などを話しあひながら集中した議論ができました。

### 安田菜津紀さん 写真とエピソードで

2日目の記念講演では、フォトジャーナリストの安田菜津紀さんに、「写真で伝える世界、東北―紛争地、被災地からの声」と題して講演していただきました。カンボジア、シリアの子どもたちや、被災地の漁師を始めとする人たちの交流を踏まえて話されました。東日本大震災をめぐっては、義母を津波で亡くし、義父も病院での勤務中に津波被害にあい、「奇跡の一本松」の写真を見せた時に「余震があるのに、なぜ危険なところに」と心配され、厳しく注意されたことなどを語られました。「命が失われていくことに無力さを感じていた時、現地のNGO職員に『役割分担だ』と諭され、みんなが優しくなる社会にするために私の役割があると思えた。みなさんも同じ思いで仕事をされているのでは」と締めくくられました。



「写真で伝える世界、東北―紛争地、被災地からの声」を講演した安田菜津紀さん

「運動の秋」も深まっていった11月。今年も高齢者福祉に働くなかまと障害者福祉に働くなかまがそれぞれ集会を持ち、社会・政治のテーマと向き合いながら、職場の課題の交流も深めました。全国各地からあわせて200人以上が参加した2つの集会の様子を報告します。

山形に集まった全国各地の参加者で「これからもみんなでがんばっぺ！」



### 第24回高齢者福祉の職場に働く仲間の全国交流集会

11月18・19日 山形

## 誰かの役に 立ちたい!

〜だから福祉の仕事  
一緒にがんばっぺ〜

### 山形社研と共催 企画準備を重ね

第55回山形県社会福祉研

究集会との共催で、14地方組織から70人の参加（未加入者5人を含む）で成功しました。4月から合同の実

## よんがタイム



アベノバブルが  
はじけていく  
高宮信一・作

# 集会の力をみんなのものに

# 学びあつて元気に語りあつて笑顔に

行委員会を毎月開催して、テーマや企画内容を一つひとつ決めていきました。また、組合のない職場にも参加をよびかける訪問活動を二度おこないました。

### 権利性、専門性、 協同性をもつて

記念講演①は日野秀逸氏（労働総研常任理事）から「我が事・丸ごと地域共生社会でどうなる国民の暮らしと福祉の仕事」と題して、公的責任を放棄している今の社会保障・社会福祉の問題を歴史的な経緯も踏まえて、詳しく話していただきました。

最後には、私たち福祉労働者に「権利性と専門性、そして地域における協同性の視点を持って多種多様な政策・方針を見抜き、正確

に対応を」とエールをいただきました。

記念講演②では、岡崎竜氏（岩手県臨床心理士会理事）に「福祉労働者のメンタルヘルス」についてストレッチの活用も含めて話していただきました。

### 花笠音頭と プレゼント交換も

夕食交流会では、花笠音頭と、参加者が持ち寄った一言メッセージのプレゼント交換で大いに盛り上がりしました。

2日目は4つの分科会で交流し、明日への仕事や活動の活力を養いました。集会後には、高齢種別総会も開催し、1年の活動を振り返って、各地での状況も交流しあいました。

わが子は4歳で、保育園でさまざまな経験をさせてもらい、日々成長を感じている。我が家にも「そろそろ2人目か？」という話になった。夫婦で共通したのは「2人目はほしい、でも…」という思い。待機児童になりかけた当時を思い出すと不安に襲われる。保育園に入れるのか？入れたとしても送り迎えはどうするのか？経済的には？自分たちの仕事や生活は？など。同じ不安を持つ家庭は少なくないはずだ。

## 福祉の風

自民党の山東昭子・元参議院副議長が党の役員会で「4人以上産んだ女性に厚労省で表彰を」と提案したというニュースを目にした。そんな紙切れより、希望するだれもが子どもを産み育てることができる社会を、労働、不妊治療、子育て支援などさまざまな観点からつくりたい。経済的にも社会的にも子育てしやすい環境つくりについて、福祉に携わる一人の人間として考えながら訴えていきたい。

(加藤)





田村 ゆう子さん 東京地本・六路園分会 書記長



Myメッセージ

心配しあう 声を届ける 組合という存在がありがたい

調布市にある児童養護施設・調布学園で、幼児と小学校低学年が生活するグループホームを担当しています。職員間で話し合いを重ねて悩みながらも、成長とともに見守っていると実感できることがやりがいです。前職は幼稚園教諭で、「ワンマン運営のもとで職員の声が届かず、あきらめるしかない」と悩みを深めながら4年間働いていました。縁あって調

休日は、好きなDVDを観たり、買い物をしたり、なるべく仕事のことを忘れてリフレッシュ。職場の人と飲みに行くのも大好きです!

布学園に転職して驚きました。現場の声を届けられる組合という存在は、本当にありがたい。つらい経験をしてきたからこそ、声を大にして組合の意義を伝えたい」と、勤務4年目で分会の書記長を引き受けることに。分会執行委員会では職場状況の情報共有を欠かしません。「あの人、最近元気ないね?」などと確認しあうなか、「心配してくれる人がいると感ぜられる、その時間がとても好き」と語ります。「若い職員にまずは入ってみたいと思える雰囲気をつくること」を心がけ、徐々に「この学習会に参加してみようかな」などの変化につながればと期待を込めます。「本当に好きな職場」で働き続けられる環境づくりをめざしていきます。

紙面を読んで

全国大会の討論記事でストを振り返って

東海地本・田代分会 石黒 円香さん

今年の3月、私もストライキに参加しました。働く環境をみんなで見直し、「やっぱりおかしい。このままじゃだめだ」と気持ちを一つにできました。全国大会での討論を伝える10月号の記事で、他の地域の方々がどのような思いでとりにくんだかを知ることができました。

10月号「お便りありがとう」を読んで

大阪地本・コスモス分会 北野 正仁さん

日本に返還された翌年、友人と2人でテントを持って沖縄へ。戦争の傷跡が生々しくあちこちに残っていて、考えさせられました。沖縄はすいぶん変わりましたが、米軍基地はそのままだ。沖縄の人たちが「戦後」と大きな声で言える日が一日も早く来るよう、いろんな場面でたたくていきたいです。



お便り ありがとう

初めて法人に現状や思いを伝えて

京都地本・みつばち菜の花分会 林 里佳さん

法人として2園ある分会で、初めて法人との懇談を持って、現状や思いなどを組合員から伝えることができました。よりよい職場にむけて、理解しあういい場になりました。

62歳で福祉職場へ 知ったことを伝えていきたい

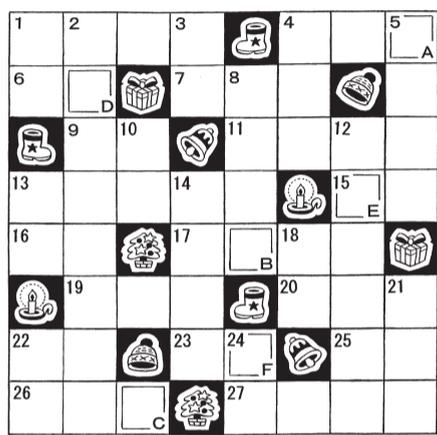
京都地本・宇治共同作業所分会 井口 満男さん

4月から今の職場で働いています。福祉の現場はたいへんだと聞いてはいましたが、働く仲間みなさんとまわりの大きな善意で支えられていることを知りました。62歳で福祉の現場に入って知ったことをまわりに伝えて、少しでもよくなるように、みんなと力をあわせていきたいです。

仲間との別れ エールをおくりたい

島根支部・わかたけ保育園分会 田野 雅子さん

大切な仲間が12月いっぱいまで退職することになり、とても残念でなりません。本当は「辞めないでー」と言いたいけど、新たなスタートに踏み切った彼にエールをおくりたいです。労働組合はちがっても、ともにがんばろう。



【解き方】二重ワクの文字を、A~Fの順に並べてできる言葉はなに? ■ヨコのカキ

【タテのカキ】

- ①富士山は3776m ②ユズ湯に入ります ③イヌと仲が悪い動物 ④始まりは「起首」終わりは? ⑤白・黒・茶の交った毛 ⑥易者の仕事 ⑦手品のしかけを公開 ⑧雄……は銀、沈黙は金 ⑨車を英語で

答え A B C D E F

応募方法

答えと「福祉のなかま」の気になった記事の感想、近況などを必ず添えて、ハガキかFAX、メールで送付ください(地方組織・分会、氏名、住所明記)。紙面やホームページ等に掲載させていただくことがありますので、ご了承ください。締切▶1月15日 発表▶2018年2月号 賞品▶正解者の中から5人の方に図書カード(1000円)進呈 宛先▶「福祉のなかま」編集部



- ①雨の日の必需品 ②クリスマスのごろ各地で見られる電飾 ③刺身のそばに添える海藻や野菜のことです ④ドアのこと ⑤事務の仕事をする人 ⑥郵便・電信・電話などは? ⑦……は本能寺に在り ⑧危険。営業上の…… ⑨メガの1000倍 ……番電話に録音

あったか 共済 コーポレート

インフルエンザの 予防を大切に!!



インフルエンザの流行シーズンですが、みなさんの職場ではいかがですか?

高熱や関節の痛みなどを伴い、重症化するおそれもあります。

インフルエンザの集団発生とは、切っても切り離せないのが福祉・保育の職場です。

感染を広げないために、予防接種、マスクの着用、部屋の加湿、手洗い、うがいなどの予防対策が大切です。疲労やストレス、睡眠不足は感染や重症化を招く大きな要因です。病気になってから休むのではなく、ふだんから休憩や休暇が適正にとれる職場づくりは組合の課題です。大幅な増員や仕事の見直しを、インフルエンザ対策とあわせて話し合ってみましょう。

「ワンコイン共済」に加入していざという時に備えよう!!

インフルエンザのウイルスにはA型、B型、C型と3つの型があり、その年によって流行するウイルスがちがいます。日本では毎年約1000万人、およそ10人に1人が感染しています。

福祉・保育の職場では、自分が予防対策をしていても感染を免れない場合があります。発症すれば5日~7日程度、出勤停止となる場合が少なくありません。

そこで、予防対策とあわせて、組合員なら誰でも加入でき、5日以上休業から「休業給付」のある「ワンコイン共済」に、みんなで加入して、いざという時に備えておきましょう!!

インフルエンザと風邪のちがいは?

	インフルエンザ	風邪
症状	38度以上の発熱 全身症状 (頭痛、関節痛、筋肉痛等)	発熱 局所症状 (のどの痛み、鼻水、くしゃみ、咳等)
流行の時期	1月~2月がピーク ※4月、5月まで散発的に続くことも	比較的ゆっくり発症 年間を通じて。特に季節の変わり目や疲れている時など

予防注射をしていたのに…

あまり病気をすることはないので、あまりつかうことはいかな?と思いつつも入ったワンコイン共済+医療共済。でも、予防注射をしていたのに…インフルエンザになったんです。

5日以上休業した場合、1日目から保障してくれるので、入って良かったと思いました。

安い掛金なのにありがたいです。(香川支部・こぶし花園分会 ビッケさん)

